低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	
②	労務費の低減	
③	機械経費の低減	
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	
⑦	経費の低減	
⑧	現場管理費低減	
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	本社経費の本工事割り当てを免除。支店経費にかかる人件費を免除。
⑪	利益の低減	
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	売上高の確保の為、受注、手持ち工事が少ない。
⑭	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表－1

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	

工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工 事 完 成 時					備 考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/官積(%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
新興津泊地(-15m)												
浚渫工			149,732,000		118,515,320	79.2%		111,458,550		149,555,000	74.5%	
グラブ浚渫工			149,732,000		118,515,320	79.2%		111,458,550		149,555,000	74.5%	
グラブ浚渫	m2	33,460	149,732,000	33,460	118,515,320	79.2%	33,460	111,458,550	33,460	149,555,000	74.5%	明細－1
土捨工			202,400,925		186,073,100	91.9%		185,700,500		202,148,725	91.9%	
排砂管設備工			1,374,875		1,250,000	90.9%		1,250,000		1,374,875	90.9%	
排砂管設備			1,374,875		1,250,000	90.9%		1,250,000		1,374,875	90.9%	
立上がり零号管理・撤去	式	1	252,613	1	250,000	99.0%	1	250,000		252,613	99.0%	明細－2
ﾌﾛｰﾀ管管理・撤去	式	1	1,122,262	1	1,000,000	89.1%	1	1,000,000		1,122,262	89.1%	明細－3
土運船運搬工			54,558,400		42,600,600	78.1%		42,565,500		54,489,600	78.1%	
土運船運搬	m3	132,300	54,558,400	132,300	42,600,600	78.1%	132,000	42,565,500		54,489,600	78.1%	明細－4
揚土土捨工			146,467,650		142,222,500	97.1%		141,885,000		146,284,250	97.0%	
空気圧送揚土	m3	132,300	146,467,650	132,300	142,222,500	97.1%	132,000	141,885,000		146,284,250	97.0%	明細－5

比較表－1

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	

工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工 事 完 成 時					備 考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/官積(%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
直接工事費			352,132,925		304,588,420	86.5%		297,159,050		351,703,725	84.5%	
共通仮設費												明細－6
共通仮設費			42,800,263		37,790,000	88.3%		38,337,500		42,753,895	89.7%	
事業損失防止施策費			7,373,728		7,000,000	94.9%		7,000,000		7,373,728	94.9%	
水質汚濁防止枠	式	1	7,373,728	1	7,000,000	94.9%	1	7,000,000		7,373,728	94.9%	
回航・えい航費			8,333,236		10,000,000	120.0%		8,000,000		8,333,236	96.0%	
回航費	式	1	8,333,236	1	10,000,000	120.0%	1	8,000,000		8,333,236	96.0%	
技術管理費			58,400		60,000	102.7%		0		8,400	0.0%	
技術管理	式	1	58,400	1	60,000		1	0		8,400		
共通仮設費(率)	式	1	26,172,084	1	19,900,000		1	22,232,500		26,176,746		
イメージアップ費	式	1	862,815	1	830,000		1	1,105,000		861,785		
純工事費			394,933,188		342,378,420	86.7%		335,496,550		394,457,620	85.1%	
現場管理費	式	1	64,334,616	1	41,300,000	64.2%	1	35,710,300		64,257,146	55.6%	明細－7
工事原価			459,267,804		383,678,420	83.5%		371,206,850		458,714,766	80.9%	
一般管理費等	式	1	42,987,466	1	14,321,580	33.3%	1	26,093,150		42,935,923	60.8%	
工事価格			502,255,270		398,000,000	79.2%		397,300,000		501,650,689	79.2%	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
【明細－1】														
グラブ浚渫	m3	158,600	944	149,732,000	158,000	750	118,500,000	157,650	707	111,458,550	158,400	944	149,555,000	
	m2当り	33,460	4,475		1		3,542	1		3,331	33,460	4,470		(33,460m2)
【明細－2】														
立上がり零号管理・撤去	式	1	252,613	252,613	1		250,000	1	250,000	250,000	1	252,613	252,613	
【明細－3】														
ﾌﾛｰﾀ管管理・撤去	式	1	1,122,262	1,122,262	1		1,000,000	1		1,000,000	1	1,122,262	1,122,262	
【明細－4】														
土運船運搬	m3	158,600	344	54,558,400	158,000	270	42,660,000	157,650	270	42,565,500	158,400	344	54,489,600	
	m3当り	132,300	412		1		322	1		322	132,000	413		(132,000m3)
【明細－5】														
空気圧送揚土	m3	158,600	924	146,467,650	158,000	900	142,200,000	157,650	900	141,885,000	158,400	924	146,284,250	
	m3当り	132,300	1,107		1		1,075	1		1,075	132,000	1,108		(132,000m3)

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
【明細－6-1】														
水質汚濁防止枠				7,373,728			7,000,000			**7,000,000**				
水質汚濁防止枠(1)	式	1		3,686,864	1		2,900,000	1		3,000,000	1		3,686,864	
水質汚濁防止枠(2)	式	1		3,686,864	1		4,100,000	1		4,000,000	1		3,686,864	
回航費				8,333,236			10,000,000			**8,000,000**			8,333,236	
回航費(ｸﾞﾗﾌﾞ船)	式	1		8,333,236	1		7,300,000	1		5,000,000	1		8,333,236	
回航費(土運船)	式			0	2	1,350,000	2,700,000	2	1,500,000	3,000,000			0	
技術管理				58,400			6,960,000			**4,656,000**			8,400	
港湾工事実態調査	式				1		60,000							
濁度調査	月				2.5	1,300,000	3,250,000	2.5	86,000	215,000				
深浅測量費(事前・事後)	回				2	1,000,000	2,000,000	2	972,000	1,944,000				
深浅測量費(施工中)	回				3	550,000	1,650,000	3	552,000	1,656,000				
竣工検査測量	回							1		250,000				
試験掘削	式							1		400,000				
資料作成に要する費用	式							1		191,000				ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗなど

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
運搬費							300,000			**0**				
機械・器具運搬	式				1	300,000	300,000			0				
準備費							400,000			**344,000**				
測量費(陸上基点等)	式				1	300,000	300,000	1	300,000	300,000				
旗・竹長張りなど	式				1	100,000	100,000	1		44,000				
安全費							1,500,000			**2,605,000**				
テレビカメラ設置	式				1	1,000,000	1,000,000	1	1,365,000	1,365,000				
光る浮き玉	式				1	200,000	200,000	1	152,000	152,000				
安全標識・掲示板他	式				1	300,000	300,000	1		1,088,000				
役務費							160,000			**158,000**				
用水・電力費	月				4.0	40,000	160,000	4	12,000	48,000				
作業ヤード借地	式							1		110,000				

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
【明細－6-2】														
営繕費							10,620,000			**14,469,500**				
現場事務所損料及び設置撤去	月				5	180,000	900,000	4.5	105,000	472,500				
現場事務所土地代	月				5	100,000	500,000			0				
統括支援事務所(富士)	月				5	624,000	3,120,000	5		8,740,000				
宿泊費	月				5	500,000	2,500,000	5	271,000	1,219,500				
交通船	月				3	1,200,000	3,600,000	1.7	1,375,000	2,337,500				
その他	式							1.0		1,700,000				
イメージアップ経費							850,000			**1,105,000**				
リーフレット作成配布	式				1	250,000	250,000	1	202,000	202,000				
イメージアップ看板	式				1	600,000	600,000	1	112,500	112,500				
見学会	式							1	281,000	281,500				
洗濯機・乾燥機	式							1	228,000	228,000				
その他								1	281,000	281,000				
共通仮設費　計							37,790,000			**38,337,500**				

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
【明細－7-1】														
労務管理費							80,000			**15,800**				
健康診断書	人				4	20,000	80,000	2	7,900	15,800				
安全訓練費用							720,000			**208,000**				
安全訓練会場費	月				4	100,000	400,000	3		0				ｲﾒｰｼﾞｱｯﾌﾟ計上
安全訓練費用	月				4	30,000	120,000	3		0				ｺﾋﾟｰ代等事務用品に含む
建災防安全教育費	人				25	8,000	200,000	26	8,000	208,000				
租税公課							80,000			**81,000**				
印紙代	式				1	80,000	80,000	1	81,000	81,000				
保険料							878,100			**1,413,000**				
工事保険	式				1	543,000	543,000	1	498,000	498,000				
労災上乗せ	式				1	60,000	60,000	1	41,000	41,000				
履行保証保険	式				1	275,100	275,100	1	874,000	874,000				

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
【明細－7-1】														
給与手当							13,830,000			**9,954,000**				
給与・賞与(法定福利含む)	月				5	2,766,000	13,830,000	4.5	2,141,000	9,954,000				
法定福利費							2,941,000			**2,323,000**				
労災保険	式				1	2,106,000	2,106,000	1	2,106,000	2,106,000				
建退共証紙代	式				1	835,000	835,000	1	217,000	217,000				
福利厚生費							400,000			**193,000**				
福利厚生費	月				5	80,000	400,000	5	38,600	193,000				

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
【明細－7-2】														
事務用品費							400,000			**725,000**				
事務用品・新聞・参考書	月				5	80,000	400,000	5	145,000	725,000				
通信交通費							1,800,000			**1,670,000**				
電話代等	月				5	120,000	600,000	5	49,000	245,000				
旅費・交通費	月				5	100,000	500,000	5	199,000	995,000				
工事連絡車	月				5	100,000	500,000	5	52,000	260,000				
〃　燃料費	月				5	40,000	200,000	5	34,000	170,000				
交際費							250,000			**72,000**				
来客対応費	月				5	50,000	250,000	5		72,000				
外注経費							19,500,000			**18,643,000**				
外注経費	式				1		19,500,000	1		18,643,000				

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
【明細－7-2】														
工事登録費用							30,000			**20,000**				
コリンズ登録	式				1	30,000	30,000	1	20,000	20,000				
雑費							390,900			**392,500**				
パソコン使用料	月				5	40,000	200,000	5	15,500	77,500				
雑口	月				5	38,180	190,900	5	63,000	315,000				
現場管理費　計				64,334,616			41,300,000			**35,710,300**			64,257,146	

比較表－3

手持ち資材の比較表（主要資材）

記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）				官単価※（最終）	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法		
手持ちの資材なし													

比較表－4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
主要資材の購入なし														

比較表－5

手持ち機械の比較表（主要機械）

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約 0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）			官単価※（最終）	備考
			数量	単価	メーカ名	現在の利用状況	数量	単価	メーカ名		
	手持ち機械なし										

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
浚渫工	世話役	25,000	50	(株)古川組	25,000	68	(株)古川組		
	船団長	25,000	100	〃	25,000	99	〃	22,300	
	高級船員	25,000	400	〃	25,000	299	〃	22,300	
	普通船員	20,000	200	〃	20,000	198	〃	17,600	
土運搬工	世話役			(株)古川組	25,000	49	(株)古川組		
	高級船員	25,000	200	〃	25,000	88	〃	22,300	
	普通船員	20,000	100	〃	20,000	176	〃	17,600	
土捨工	世話役	25,000	50	築友会メンバー 大旺建設(株)	25,000	47	築友会メンバー 大旺建設(株)		
	船団長	25,000	50		25,000	47		22,300	
	高級船員	25,000	100		25,000	94		22,300	
	普通船員	20,000	150		20,000	188		17,600	
	普通作業員	15,000	50					13,800	
共通仮設費	高級船員				25,000	71			通船・警戒監視船
	普通船員				20,000	1			警戒監視船甲板員

比較表－7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したものなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
工事名	

工種	種別	入札時（当初の予定）						工事完成時（実績）						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	船団長	高級船員	普通船員	普通作業員		世話役	船団長	高級船員	普通船員	普通作業員		
浚渫工	グラブ浚渫	1	2	8	4		15	1	2	6	4		13	賄夫:普通船員
	土運船運搬工			4	2		6	1		2	4		7	
土捨工	排砂管設備工	1	1	2	3	1	8	1	1	2	4		8	
	揚土土捨工	1	1	2	3	1	8	1	1	2	4		8	

比較表－8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに要した価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	

建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※(最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
廃プラスチィック			マーセリサイクル(株)	71,000	0	汚濁防止膜

工事費についての調査票

Ⅲ 工事費内訳　　注）消費税抜きで記入してください　　金額単位：千円

費　目	元請+元請外注	元　請	元請外注合計	1 (株)古川組 浚渫工・土運船運搬	2 大旺建設(株) 揚土土捨工
① 直接工事費	292,034	293	291,741	149,868	141,873
(1) 材料費	17,256	192	17,064	17,064	0
(2) 労務費	29,310	0	29,310	15,887	13,423
(3) 機械機具等損料	245,382	15	245,367	116,917	128,450
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0
A 特許使用料	0	0	0	0	0
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	86	86	0	0	0
② 間接工事費	78,272	33,163	45,109	33,482	11,627
(1) 共通仮設費	33,845	17,251	16,594	14,743	1,851
イ 運搬費	510	0	510	510	0
A 器機材	510	0	510	510	0
1 仮設材①	0	0	0	0	0
2 仮設材②	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0
12 その他	510	0	510	510	0
B 建設機械20t未満	0	0	0	0	0
① 自走・貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0
① 貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0
② 自走 による運搬	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0
ロ 準備費	1,316	1,316	0	0	0
A 準備・測量等	1,316	1,316	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	5,530	215	5,315	5,315	0
ニ 安全費	2,580	1,007	1,573	208	1,365
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		2 通常の安全対策			
A 安全管理費	2,244	729	1,515	150	1,365
① 工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用(稼働日の保安要員等の費用を含む)	1,365	0	1,365	0	1,365
② 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0
③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	50	0	50	50	0
④ 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	30	0	30	30	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0
⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	779	729	50	50	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	20	0	20	20	0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	0	0	0	0	0
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0
E 航路安全標識・警戒船	58	0	58	58	0
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0
H その他	278	278	0	0	0
ホ 役務費	110	110	0	0	0
A 土地の借上費	110	110	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	3,644	3,069	575	400	175
A 品質管理費等	3,453	2,878	575	400	175
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0
E 各種調査等	0	0	0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0	0	0
G その他	191	191	0	0	0
ト 営繕費	11,008	10,431	577	266	311
A 建物費	712	472	240	240	0
B 借上費	1,530	1,219	311	0	311
C 宿泊費	26	0	26	26	0
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0
F その他	8,740	8,740	0	0	0
G 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0
チ イメージアップ費	1,103	1,103	0	0	0
A 仮設備関係	288	288	0	0	0
B 営繕関係	22	22	0	0	0
C 安全関係	112	112	0	0	0
D 地域とのコミュニケーション	508	508	0	0	0

工事費についての調査票

Ｅ その他	173	173	0	0	0
リ 回航･えい航費	8,044	0	8,044	8,044	0
Ａ 回航費	8,044	0	8,044	8,044	0
Ｂ えい航費	0	0	0	0	0
ヌ その他	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	44,427	15,912	28,515	18,739	9,776
イ 労務管理費	2,095	618	1,477	1,377	100
ロ 安全訓練等費用	208	208	0	0	0
Ａ 安全･衛生に要した費用	0	0	0	0	0
Ｂ 研修訓練等に要した費用	208	208	0	0	0
ハ 租税公課	316	81	235	154	81
ニ 社員等従業員給料手当	17,511	8,744	8,767	6,844	1,923
ホ 退職金	0	0	0	0	0
ヘ 保険料	1,213	261	952	952	0
① 火災保険	0	0	0	0	0
② 工事保険	220	220	0	0	0
③ 自動車保険	50	0	50	50	0
④ 組立保険	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	195	41	154	154	0
⑥ その他損害保険	748	0	748	748	0
ト 法定福利費	8,051	3,506	4,545	3,119	1,426
Ａ 労災保険料	2,161	2,106	55	55	0
Ｂ 雇用保険料	321	94	227	118	109
Ｃ 健康保険料	1,622	423	1,199	702	497
Ｄ 厚生年金保険料	3,024	666	2,358	1,538	820
Ｅ 建退共制度掛金	217	217			
Ｆ 船員保険料	706	0	706	706	0
チ 福利厚生費	637	193	444	50	394
リ 補償費	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	1,762	1,043	719	264	455
ル 交際費	305	72	233	83	150
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0
ワ その他	2,058	1,186	872	572	300
カ 外注一般管理費等	10,271		10,271	5,324	4,947
(4) 技術者間接費（電気工事、光ケーブル工事の場合）	0	0	0	0	0
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		336,850	外注一般の計算値=>	5,324	4,947
④ 一般管理費等 自動計算値 = 26994	26,994	26,994			
⑤ 鋼橋等工場製作費（電気工事･光ケーブル工事の場合は、機器費）	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	397,300	397,300	336,850	183,350	153,500
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	19,865	19,865	工事価格の計算値=>	183,350	153,500
⑨ 工事請負金額	417,165	417,165			

⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開･除根･除草等に要した費用	0	0	0	0	0

⑫ 二次下請負者の数	3		3	3	0
⑬ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	2,330		2,330	2,330	0
⑭ 二次下請負者への発注工事価格の合計	77,150		77,150	77,150	0

⑮延実人員数と作業日数					
(1) 労働者延人員	1,184	0	1,184	808	376
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	2	0	2	2	0
(3) 交通誘導員A延人員	0	0	0	0	0
(4) 交通誘導員B延人員	0	0	0	0	0
(5) 技能関係等従事者延人員	25	25	0	0	0
(6) 技術事務関係社員等従業員延人員	1,759	1,425	334	287	47
(7) 作業日数			268	221	47

⑯ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	775	725	50	50	0
⑰ 現場管理費_その他のうち、動力･用水光熱費に要した費用	50	0	50	50	0
⑱ 安全費_その他のうち、水雷･傷害保険に要した費用	278	278	0	0	0

黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所
緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可）
その他の部分：シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
パスワードが要求される場合の対処方法：
入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶし部分）に入力して下さい。

工事名
平成19年度清水港新興津泊地（－15m）浚渫工事